

警察・消防・救急など、ミッションクリティカルな現場に向けて提案

### 欧州の公共安全市場向け無線システムの展示会「CCW 2026」に出展

～ブロードバンド通信を活用した相互通話ソリューション「Viking Connect」などを紹介～

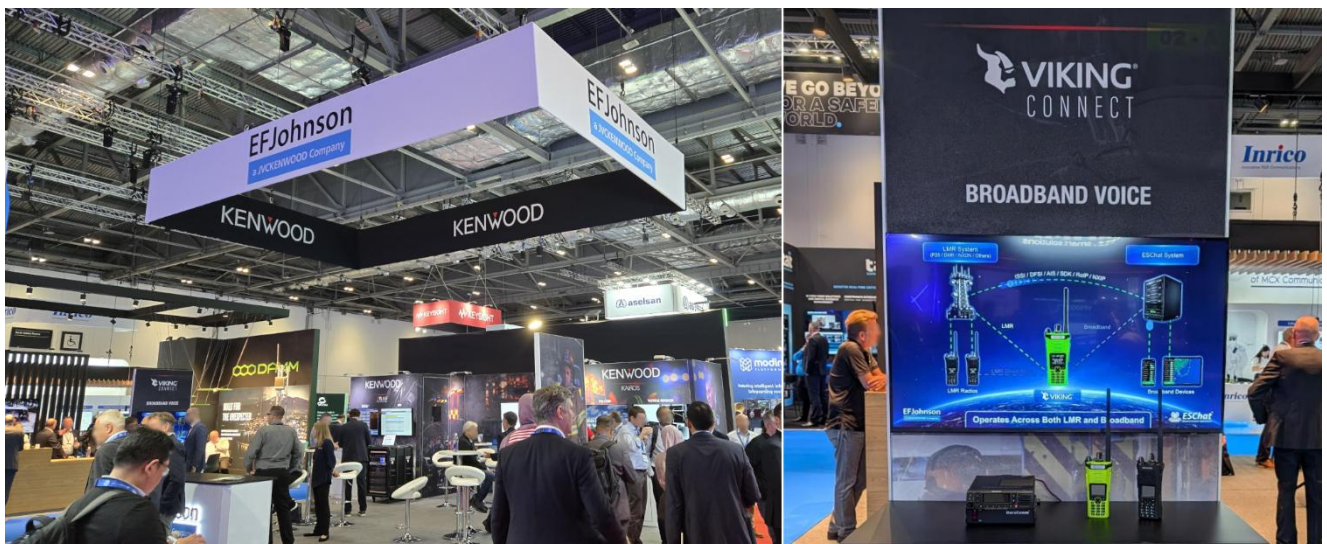
株式会社 JVCケンウッドは、6月16日（火）～18日（木）の3日間、イギリス・ロンドンで開催された、欧州中心に催されている公共安全市場向けの業務用無線機器やシステムの展示会「CCW 2026（Critical Communications World 2026）」に出展しました。今回、当社ブースでは、警察・消防・救急や、重要なインフラ機関などのミッションクリティカル<sup>※1</sup>な現場に向けて、当社グループの無線システム機器・ソリューションを紹介しました。

当社は、新たに策定した中期経営計画「VISION2030」（[2026年5月1日報道発表](#)）において、事業ポートフォリオ最適化の一環として、セーフティ&セキュリティ分野の中核である無線システム事業の「ナローバンド領域」を成長牽引事業、「ハイブリッド領域<sup>※2</sup>」を期待・挑戦領域として位置付けており、重点戦略として「北米以外のグローバル市場への展開」を掲げています。本展示会では、「ハイブリッド領域」におけるラインアップとして、ブロードバンド通信を活用した相互通話ソリューション「Viking Connect」を、北米以外の市場展開を見据え、欧州をはじめ世界各国からの来場者に向けて紹介しました。

当社は無線システム事業において、今後もグローバルでの事業展開を加速し、さらなる成長と事業領域の拡大を通じて、安心・安全な社会の実現に貢献していきます。

※1：人命・安全・業務に重大な影響を及ぼす可能性があり、停止が許されない重要な活動。

※2：ナローバンド通信による確実な音声通話を基盤としながら、ブロードバンド通信によるデータ・映像・アプリケーション連携などの高度な情報活用を両立させる無線通信ソリューションを中核とする事業領域。



#### <主な展示内容>

- ・IP 無線サービス「ESChat」<sup>※3</sup> を活用し、ナローバンドとブロードバンド間の相互通話を実現するソリューション「Viking Connect」
- ・コントロールヘッドの新モデル「KCH-22V」を搭載した車載用無線機「VM6000」
- ・P25<sup>※4</sup> 対応レピーターシステム「ATLAS」および統合指令ソリューション
- ・DMR<sup>※5</sup> サイマルキャスト対応レピーターシステム「KAIROIS」



P25対応レピーターシステム「ATLAS」および  
統合指令ソリューション



DMRサイマルキャスト対応レピーターシステム「KAIROS」



当社ブースの展示風景

※3：「ESChat」は San Luis Aviation, Inc.が北米で展開している IP 無線サービスです。当社は同社の完全子会社化を予定しています。（[2025年10月8日報道発表](#)）

※4：米国の公共安全市場向けに開発されたデジタル無線規格。

※5：デジタル無線の国際規格「Digital Mobile Radio」の略。

<商標について>

- ・「ESChat」は San Luis Aviation, Inc の商標または米国における登録商標です。
- ・「ATLAS」「Viking」「StarGate」は北米で事業展開している当社のグループ会社である E.F. Johnson Company（EF Johnson Technologies, Inc.の子会社）の米国における商標または登録商標です。
- ・その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

本資料の内容は発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

[www.jvckenwood.com](http://www.jvckenwood.com)